

第5学年1組 外国語活動指導案

日 時：令和元年11月19日（火）第5校時
 場 所：E-room
 指導者：教諭 今村 恵里子
 ALT Viorel Ristea

1 単元名 Unit4 「What time do you get up?」 (We can!1 p.26～p.33 文部科学省)

2 単元について

(1) 設定の理由

本単元は、学習指導要領外国語活動の目標及び内容1—(2)「積極的に外国語を聞いたり、話したりすること」を受けて設定されている。

ここでは、日課を表す様々な動作表現に慣れ親しむとともに、生活についての時刻を聞き出す表現や、頻度を表す語についても学ぶ。自分の生活を紹介したり、友達的生活について尋ねたりする活動を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることをねらいとしている。児童の生活は様々であるが、なかなか互いの生活を詳しく尋ねあう機会はないと思われる。それぞれが違った生活を紹介し合う活動を通して、友達的生活を聞いて他者理解を深めたり意欲的にコミュニケーションを図ったりすることができると思う。

(2) 本単元に関わる学年の系統は、次のとおりである。

第4学年	第5学年	第6学年
Let's Try!2 Unit 9 「This is my day.」 扱う言語材料 I wake up, have breakfast, go home. 日課(wash my face, go to school, brush my teeth, put away my futon, check my school bag, leave my house, take out the garbage)	We can!1 Unit 4 「What time do you get up?」 扱う言語材料 What time do you (get up)? I (usually) (get up) at (6:00). 頻度(always, usually, sometimes, never) at, get up, 手伝い(wash the dishes, set the table, clean my room, get the newspaper)	We can!2 Unit1 「This is ME!」 扱う言語材料 I'm from～. I like～. I can～. My birthday is ～. What ～do you like? など

(3) 本学級の児童（男子17名、女子21名、計38名）の実態

外国語活動に対する児童の意識調査の結果は以下のとおりである。※令和元年10月25日実施

調 査 項 目	◎	○	△	▲
① 外国語活動は好きですか。	17	18	3	0
② 英語で友達に尋ねたり答えたりする活動は好きですか。	13	23	2	0
③ 英語を使えるようになりたいと思いますか。	18	14	6	0
④ 英語を読んだり書き写したりする活動は好きですか。	12	21	5	0
⑤ 友達的生活について、どんなことが知りたいですか。（単元の学習に関わるもののみ抜粋）	・誰が一番早く起きるのだろう。 ・どんな習い事をしているのだろう。 ・学校から帰ったら、何をしているのだろう。 ・みんなの普段の1日の生活。 ・どんなお手伝いをしているのだろう。 ・習い事を一番多くしているのは誰だろう。 ・一番勉強時間が長いのは誰だろう。 など			

【考察】

ほとんどの児童が、外国語活動が「好き」と答えている。理由としては、「友達とコミュニケーションをするのが楽しいから」や、「新しい表現を学ぶことができるから」が多かった。一方で、外国語活動や英語でのコミュニケーションに対して「あまり好きではない」と答えた児童もおり「上手に話せないから」や「難しい表現があるから」という理由を挙げていた。また、5年生になってアルファベットの読み書きや、単語を書き写す活動にも取り組み始めたが、多くの児童が「書けるようになってうれしい」や「英語を書いた方が覚えやすい」という理由で好意的に取り組んでいることが分かった。しかし、5名の児童は「英語が読めないから」や「難しいから」という理由で苦手意識を持っていることも分かった。

友達的生活について知りたいことを尋ねると、単元には関係のないものも含めて様々な意見が見られた。「普段はあまり聞くことがないから、聞いてみたい。」と、互いの生活に関心が高いことが伺えた。

(4) 指導上の留意点

本校研究主題

自ら学び自ら考える西瀬っ子の育成 ～読解力を育む国語科・算数科の指導法の工夫を通して～

※ 以下、本校研究主題を踏まえ、外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る力を高める指導を目指す。

【研究の視点1】「読解力を高める指導法の工夫」

ア 語彙や表現を増やす工夫

(ア) 単元で扱う動作表現については、4年時に扱った動作表現や本単元に出てくる表現を基本として、児童が体得しやすい表現を抽出して慣れ親しませていく。

(イ) 自分の一日を紹介する際に伝えたい他の表現は、ALTに尋ねたり辞書で調べたりして使えるようにし、児童が意欲的に語彙を増やすことができるようにする。

イ 学習過程の工夫

(ア) 外国語活動の学習の流れを統一することで、児童が見通しをもって学ぶことができるようにする。

(イ) 多くの表現に触れることによって児童が混乱することがないように、単元の構成を2段階に分ける。前半は動作表現を中心に、後半は家での役割を表す表現を中心に扱い、児童が自分の生活を紹介する表現を負担なく増やしていくことができるようにする。

ウ 学習形態の工夫

(ア) 「全体」→「ペア」→「一人」と伝え合いの場を段階的に設定し、繰り返しコミュニケーションを図ることで、児童が自信を持って対話できるようにする。

(イ) 毎時間、わいわいタイム（西瀬スタイル）を取り入れ、必ず友達と自分の生活について伝えあう時間を設定することで、外国語や他者への理解を広げたり深めたりすることができるようにする。

エ 発問の工夫

(ア) クラスルームイングリッシュを使いながら、短く、分かりやすい指示や発問をする。

オ 学びのUD化（環境づくり）

(ア) イラストやジェスチャーを効果的に活用することで英語の意味を補完する。

(イ) 文字を書き写す際は、手本となる英語表現にも児童が書くシートにも4線を示し、4線を意識して書き写すことができるようにする。

(ウ) 児童が単元のゴールを意識し、見通しを持って学ぶことができるよう、毎時間の学習内容を示した「見通しシート」を掲示する。

【研究の視点2】「読解力を高める日常指導の工夫」

ウ 朝活動の充実

(ア) 毎朝、英語の「今月の歌」を流し、全校児童が一斉に英語の歌を歌うことで、学校全体で英語に慣れ親しむことができるようにする。

(イ) 朝自習のイングリッシュタイムを活用し、授業で扱う表現やコミュニケーションを図る様々な既習の英語表現に繰り返し触れる機会を設ける。

エ 系統立てた学習訓練

(ア) 英語リーダーを効果的に活用して、児童が英語のあいさつや指示、デイリークエスション（日付や曜日、天気等を尋ねる質問）に慣れるようにする。

オ 学びのUD化（環境づくり）

(ア) 各学期に2回ずつ行われるイングリッシュフェスティバルや校内の掲示物で、全校児童が外国の文化や英語に慣れ親しむ環境を保つ。

(イ) 英語委員会による給食時の英語の歌の放送や、ワンセンテンスの取組を通して、全校児童が新しい英語の表現に触れる機会を増やす。

* 「ア 家庭学習の工夫」、「イ 読書・音読の充実」については、外国語活動においては扱わない。

【道徳教育の視点】

グループやペア、学級全体での学習活動の中で、児童同士が励まし合ったり、称賛し合ったりしながら学び合える環境を設定する。（Bの(10)）

【人権が尊重される授業づくりの視点】

友達と互いの生活を尋ね合い、よさや違いを認め合いながら、学び合う態度を育てる。

3 単元の目標

- (1) 積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- (2) 生活を表す表現や、一日の生活についての時刻を尋ねる表現に慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)
- (3) 世界の子どもたちとは様々な生活の違いがあることに気づく。
(言語や文化に関する気づき)

4 単元の指導計画 (8時間扱い、本時4/8)

	第1時	第2時	第3時	第4時(本時)
目 標	世界の子どもたちとは様々な生活の違いがあることに気付く、生活を表す表現を知る。	日課や頻度を表す表現を知り、聞いたり言ったりしようとする。	日課や頻度を尋ねたり答えたりする言い方を知り、慣れ親しむ。	積極的に自分の生活を紹介したり、相手の生活を聞き取ったりしようとする。
扱う言語材料	What time do you (get up)? / I (usually) (get up) at (6:00). always, usually, sometimes, never, get up, 家の役割(wash the dishes, set the table, clean my room, get the newspaper) 動作(get up, eat breakfast, go to school, study English, eat lunch, go home, do my homework, play with my friends, take a bath, eat dinner, go to bed.)			
主な学習活動	1 Let's Check the Goal of this Unit ・単元のゴールを確認する。 2 Let's Watch & Think p.26-p.27 3 Let's Chant ・動作表現 ・キーワードゲーム 4 Let's sing 「This is my day♪」 Let's Chant p.2	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day♪」 3 Let's Play1 p.28 4 Let's Chant ・動作表現 ・頻度 5 Let's Play2 p.29 6 Let's Write 「My Day Book」の最初と最後のページを作る。 ・I (頻度) get up at (時刻). ・I (頻度) go to bed at (時刻).	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day♪」 3 Let's Chant ・動作表現 ・頻度 ・What time do you ~? I ○○ at 7:00. 4 Let's Listen p.29 5 Let's Play ・Finding Game ・"Who am I?"Quiz 6 Let's Write 「My Day Book」の2ページ目以降を作る。 ・I (頻度) (動作).	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day♪」 3 Let's Chant ・動作表現 ・頻度 ・What time do you ~? I ○○ at 7:00. 4 Let's Play Show & Tell 前時までに作った「My Day Book」を紹介し合う。 5 Let's Play ・"Who am I?"Quiz 6 Let's Write 「My Day Book」の続きのページを作る。 ・I (頻度) (動作).
コミュニケーションへの関心・意欲・態度			○	◎
外国語への慣れ親しみ		○	◎	○
言語・文化に関する気づき	◎	◎		
評価基準	世界の子どもたちとは様々な生活の違いがあることに気付いている。 (行動観察・振り返りシート)	日課や頻度を表す表現を聞いたり言ったりしようとしている。 (行動観察・振り返りシート)	日課や頻度を尋ねたり答えたりする言い方を知り慣れ親しんでいる。 (行動観察・振り返りシート)	積極的に自分の生活を紹介したり相手の生活を聞き取ったりしようとしている。 (行動観察・振り返りシート)

	第5時	第6時	第7時	第8時
目 標	家の役割を表す表現を知り、尋ねたり答えたりする。	家の役割について尋ねたり答えたりする表現に、慣れ親しむ。	これまでに学んだ表現を使って、自分の生活を紹介しようとする。	これまでに学んだ表現を使って、積極的に自分の生活を紹介したり、友達的生活を聞き取ったりする。
扱う言語材料	<p>What time do you (get up)? / I (usually) (get up) at (6:00).</p> <p>always, usually, sometimes, never, get up, 家の役割(wash the dishes, set the table, clean my room, get the newspaper)</p> <p>動作(get up, eat breakfast, go to school, study English, eat lunch, go home, do my homework, play with my friends, take a bath, eat dinner, go to bed.)</p>			
主な学習活動	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day ♪」 3 Let's play p.30 4 Let's Chant ・家の役割 ・頻度 ・Do you always～? 5 Let's Interview ・Activity p.30 6 Let's Write 「My Day Book」の続きのページを作る。 ・I (頻度) (家の役割).	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day ♪」 3 Let's Chant ・家の役割 ・頻度 ・Do you always～? 4 Let's Watch & Think p.31 5 Let's Play ・Finding Game ・“Who am I?” Quiz 6 Let's Write 「My Day Book」の続きのページを作る。 ・I (頻度) (家の役割).	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day ♪」 3 Let's Chant ・家の役割 ・動作表現 ・頻度 ・What time do you ～? I ○○ at 7:00. 5 Let's Listen2 p.32 6 Let's Write 「My Day Book」の続きのページを作り、完成させる。 ・I (頻度) (動作) at (時刻).	1 Small Talk 2 Let's sing 「This is my day ♪」 3 Let's Chant ・家の役割 ・動作表現 ・頻度 ・What time do you ～? I ○○ at 7:00. 4 Let's Play Show & Tell 完成した「My Day Book」で互いの生活を紹介し合う。 5 Let's Play ・“Who am I?” Quiz
コミュニケーションへの関心・意欲・態度			◎	◎
外国語への慣れ親しみ	○	◎	○	○
言語・文化に関する気づき	◎	○		
評価基準	家の役割を表す表現を知り、尋ねたり答えたりしている。 (行動観察・振り返りシート)	家の役割について尋ねたり答えたりする表現に、慣れ親しんでいる。 (行動観察・振り返りシート)	これまでに学んだ表現を使って、自分の生活を紹介しようとしている。 (行動観察・振り返りシート)	これまでに学んだ表現を使って、積極的に自分の生活を紹介したり、友達的生活を聞き取ったりしようとしている。 (行動観察・振り返りシート)

5 本時の学習（4／8時間）

(1) 本時の目標

積極的に自分の生活を紹介したり、相手の生活を聞き取ったりしようとする。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

(2) 本時の展開

過程	学習活動	T 1 の活動・支援	A L T の活動・支援	備考
導入 8分	つかむ ・見通す	<p>1 Greeting</p> <p>○元気よくあいさつをして、楽しく活動しようとする雰囲気高める。</p> <p>2 Small Talk</p> <p>○A L Tとの会話を聞かせ、既習を想起させる。</p> <p>3 Let's sing 「This is my day♪」</p> <p>○歌を歌い楽しい雰囲気を作る。</p> <p>4 Today's Goal</p> <p>○A L Tとスキットをして、めあてを提示する。</p>	<p>○元気よくあいさつをして、楽しく活動しようとする雰囲気高める。</p> <p>○T 1との会話を聞かせ、既習を想起させる。</p> <p>○歌を歌い楽しい雰囲気を作る。</p> <p>○T 1とスキットをしてめあてを提示する。</p>	電子黒板
積極的に自分の生活を紹介したり、友達の生活を聞いたりしよう。				
展開 5分 15分	考える ・ 深める	<p>5 Let's Chant</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動作表現 ・頻度 ・What time do you get up? ・I usually get up at~. <p>6 Let's Play Show & Tell</p> <p>①ペアで</p> <p>②歩き回ってたくさんの友達と</p> <p>○自分の一日を紹介するのに必要な表現を練習させる。</p> <p>○頻度は、音声と同時に度合いの感覚をつかむことができるようスライドを使ってチャンツをする。</p> <p>○デモンストレーションを補助して、児童に活動の見通しを持たせる。</p> <p>○活動に入る前に、ペアで練習を行い、全ての児童が自信をもってコミュニケーションを図ることができるようにする。</p> <p>○活動後には、Who am I?クイズを行うことを予告し、友達とコミュニケーションを図る意欲を高める。</p>	<p>○チャンツを主導して行う。</p> <p>○デモンストレーションを行い、児童が活動の見通しを持つことができるよう補助する。</p> <p>○ペアでの練習で困っている児童の支援を行う。</p> <p>○5 pointsを呼びかけ、よりよいコミュニケーションができるようにする。</p>	リズムボックス 絵カード 電子黒板 My Day Book
<p><Show & Tellのやり方></p> <p>①「My Day Book」を持って回り、たくさんの友達と自分の生活を紹介したり相手の生活を聞いたりする。</p> <p>②時刻が分からない日課について、その時刻を尋ねる。</p> <p>③伝え合った相手のサインをもらう。</p>				
5分 7分	【言語活動設定の意図】 (わいわいタイム) 自分の本当の生活について、様々な友達と話したり聞いたりすることで、意欲的にコミュニケーションを図ることができるようにする。	○中間評価を行い、相手に伝わるようなコミュニケーションの仕方を意識させる。	○コミュニケーションが上手く図れていない児童の支援をする。	
【評価】観察評価 積極的に自分の生活を紹介したり、友達の生活を聞いたりしようとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)				
	<p>7 Let's Play "Who am I?" Quiz</p> <p>8 Let's Write</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「My Day Book」の続きの1ページを作る。 ・自分の日課や頻度は、手本をよく見て書き写す。 	<p>○ALTのクイズを補助し、児童に誰の一日かを予想させる。</p> <p>○手本のシートから1つ選んで、丁寧に書き写すよう促す。</p>	<p>○児童の「My Day Book」の中から選んでクイズを出す。</p> <p>○手本にはない表現を知りたがる児童や、書き写しが苦手な児童の支援をする。</p>	ライティングシート
まとめ 5分	振り返る	<p>9. Reflection</p> <p>○ふり返りカードに記入させる。ポイントを意識してふり返るよう促す。</p>	○児童の頑張りを褒める。	ふり返りカード

